

**近畿自動車道紀勢線
「新宮～大泊」
計画段階評価
WGの概要**

国土交通省 中部地方整備局 近畿地方整備局

平成24年8月3日

目次

1. WGの概要	1
----------	-------	---

◆WG開催状況

第1回WG 平成24年7月26日開催

◆主な議事

- ・地域住民等からの意見聴取結果について
- ・ルート帯の検討、IC配置の検討について
- ・地域へのフィードバック方法について

●WGでの主な内容

■地域住民からの意見聴取について

- ・意見聴取で得られた結果はもっともな意見だと思う。
- ・不便な地域なので、地元住民からは賛成意見が多いが、路線整備に対してネガティブな意見も整理する必要がある。
- ・ネガティブな意見に対しては、その背景を理解する必要がある。

■ルート帯の検討、IC配置の検討について

- ・ルート帯・比較評価は、概ね妥当。
- ・今後、景観面における検討が必要である。
- ・ICの設置位置の決定にあたっては、取り付け道路の改修費、追い越し車線との関係、取り付け道路の交通容量(特に熊野川付近)など詳細な検討を要する。
- ・休憩施設は必ずしも本線上に設置しなくても現道42号と共有できるような施設とすることも考えられる。道の駅の活用も含めて検討するとよい。
- ・アクセス機能と通行機能はトレードオフの関係にある。多くのICを簡単な形式で設置することも考えられる。アクセス交通と通過交通の共存のために付加追い越し車線等の設置を検討する必要がある。

■地域へのフィードバック方法について

- ・できれば各戸配布が望ましい。地元の回覧板等を活用してはどうか。